

# Stand UP!

2016年6月2日

発行責任者 佐久間 晃史

NO. 46 編集責任者 情 宣 部

(モチベーションUPには)

会社：「目に見えるものが一番分かりやすい」  
その通り!!分かっていながら満額回答だ!!

2016夏季手当

## 第3回交渉(要求の根拠)

中央本部は6月2日に『2016夏季手当第3回交渉』を行って来ました。

### 《要求の根拠》

### 《要求に対し会社は》

- ① 17年連続でのベアゼロ等で、組合員の実質賃金は低下している。27年度は好決算。支払い能力は充分にある!
- ② 組合員の努力は数字によって明らかになっている。会社は期末手当について『業績給』の側面もあるとしていることから、手当を抑制する理由は無い!
- ③ 職場では退職が止まらない状況が続いている。27年度の好成績を維持するためにも『人』への投資が重要である!
- ④ 厳しいときも組合員は安全安定輸送に全力で対応してきた。この姿勢に満額回答で誠意を見せるべき!!!

- ① 27年度決算は社員のおかげであることは認識している。鉄道事業部門の黒字に向けて汗を流すために、経営陣は具体的な形で示せとの指摘はしっかり受け止めて、社内で議論する。
- ② 今後の景気動向は先行き不透明な部分が多い。手当は業績給という認識は会社としてある。次回の交渉で会社の考えを示す。

**何度も言いますが、27年度の経常利益は59億円です!そして、この成果は確実に青年部員一人ひとりの努力の結果です!!会社が厳しいから・・・なんて私たちがあきらめる理由なんて全く無い!!胸を張って経営陣に職場の声をぶつけてやろう!!!!**